

平成 29 年 11 月 28 日
記者発表資料

すべての子どもたちが自分の将来に希望を持てる社会へ。「かながわ子どものみらい応援団」発足！

— 2月7日の応援団発足記念イベントでは、アンバサダーの杉山愛さんと黒岩知事のスペシャル対談とマッチングフォーラムを行います—

困難な環境にある子どもたちをはじめとした、すべての子どもたちを社会全体で支援する機運を醸成することを目的として、県、市町村、経済団体、関係団体、大学等による「かながわ子どものみらい応援団」を本日立ち上げます。

応援団では、こども食堂や学習支援などの身近な地域活動と、その活動のサポートに関心のある人や団体とを結びつけるイベント(マッチングフォーラム)などを通じ、子どもたちの支援の輪を広げていきます。

1 応援団構成メンバー

団長	県知事 黒岩 祐治
スペシャルサポーター	県議会議長 佐藤 光
アンバサダー	スポーツコメンテーター・元プロテニスプレイヤー 杉山 愛
スペシャルアドバイザー	県立保健福祉大学准教授 吉田 穂波
団員	行政、経済団体、関係団体、大学 (別紙1)

2 応援団の取組み内容

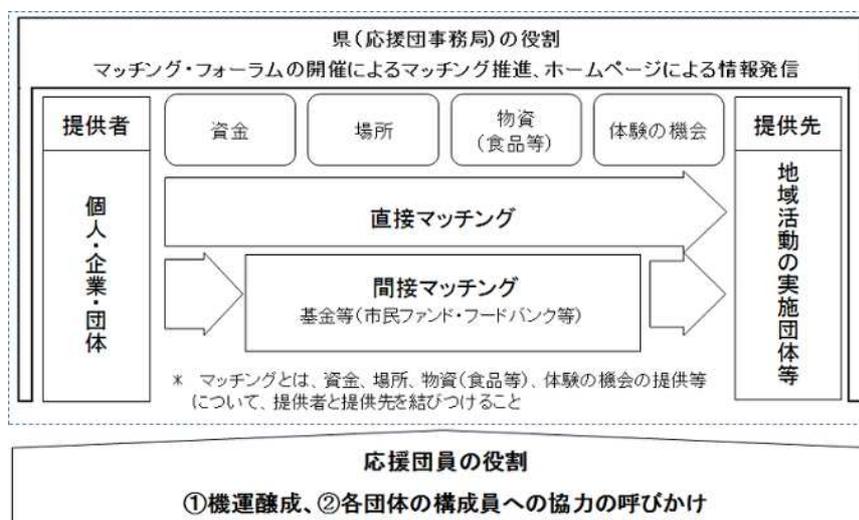
今、地域では、こども食堂や学習支援など、子どもたちを応援するさまざまな活動が行われています。応援団は、ホームページやフォーラム開催などを通じ、県民一人ひとりが子どもたちの問題に関心を寄せ、新たな一歩を踏み出していただくきっかけをつくります。(普及啓発)そして、身近な地域活動と、そのサポートに関心のある個人・企業・団体とを結びつけ、支援の輪を広げていきます。これらにより、あたたかく見守る人、困ったときに相談できる人が身近にいる地域づくりを進めます。(マッチングの推進)

(主な事業)

- マッチングフォーラムの開催
地域活動を行う団体等と、その活動のサポートに関心のある個人、企業、団体とを結びつけるマッチングフォーラムを開催します。
- ホームページによる情報発信
イベント等応援団の事業情報、地域活動に対するサポートに関心のある方に向けた基金

等の情報、各地域の活動や地域で活動を行う団体の情報等を提供します。
応援団ホームページ <http://www.pref.kanagawa.jp/cnt/f536929>

<応援団によるマッチング推進のイメージ>



3 応援団発足記念イベント・マッチングフォーラムの開催

- (1) 日時 平成 30 年2月7日(水曜日)14:00～17:00
- (2) 場所 ラジアントホール(横浜市中区長者町 5-85 三共横浜ビル1F)
横浜市営地下鉄 伊勢佐木長者町駅より徒歩1分
- (3) 主な内容
 - ア 応援団発足記念スペシャルプログラム アンバサダー杉山愛氏と黒岩知事のスペシャル対談
 - イ マッチングフォーラム
 - 基調講演「すべての子どもたちの未来を育むかながわへ」
 - 事例発表 企業や団体と連携した地域活動の支援事例紹介
 - 自由交流会 地域活動を実施する団体等とその活動のサポートに関心のある個人・企業・団体の自由交流会
- (4) 参加申込み方法等(事前申込制、定員 200 名)
1月 25 日(木曜日)17 時までに、電子申請またはファックスで県子ども支援課へ
URL <http://www.pref.kanagawa.jp/cnt/f536929/p1191959.html>
FAX 045-210-8868
※詳細は、応援団発足記念イベントチラシ(別紙2) を御参照ください。
- (5) 取材について
取材を希望される場合は、2月6日(火曜日)17 時までに、下記問合せ先へ御連絡ください。

問合せ先

神奈川県県民局次世代育成部子ども支援課
課長 中原 電話 045-285-0727
課長代理 吉田 電話 045-285-0728

すべての子どもたちが、自分の将来に希望を持てる社会を目指して

かながわ子どものみらい応援団 発足記念イベント・マッチングフォーラム

子どもたちのために。企業、団体、私たちが出来ることは

日時 : 平成30年2月7日(水) 14時00分～17時00分
会場 : ラジアントホール
来場者 : 145名

プログラム

第1部 かながわ子どものみらい応援団発足記念イベント

14:00 ～14:30	オープニング	アコースティックデュオ N.U.
14:30 ～14:35	開会あいさつ	神奈川県知事 黒岩祐治
14:35 ～14:55	スペシャル プログラム	杉山愛氏と黒岩知事のスペシャル対談 「すべての子どもたちが自分の将来に希望が持てる社会を目指して」 司会：吉田穂波氏（神奈川県立保健福祉大学 准教授）
【休憩 15分】	休憩	

第2部 マッチングフォーラム

15:10 ～15:45	基調講演	基調講演「すべての子どもたちの未来を育むかながわへ」 新保幸男氏（県立保健福祉大学教授）
15:45 ～16:15	事例発表	企業や団体と連携した地域活動の支援事例 花澤昴乃氏（学生団体 My Own Place 共同代表） 西田進氏（アズビル(株) 秘書室長兼渉外室長） 基金を活用した地域活動団体の支援事例 島田徳隆氏 （(特非) アンガージュマン・よこすか 理事長） 野北康子氏（(認定特非) 神奈川子ども未来ファンド） 川口和彦氏（(株)川口 代表取締役）
16:15 ～16:55	自由交流会	自由交流会 地域活動を実施する団体等とその活動のサポートに関心のある個人・企業・団体の自由交流会
16:55	閉会あいさつ	神奈川県子どもみらい担当局長 丸山尚子
17:00	閉会	

主催：神奈川県

後援：(福) 神奈川県社会福祉協議会、(福) 神奈川県共同募金会、(認定特非) 神奈川子ども未来ファンド

オープニングイベント

オープニングイベント・N.U.

庭瀬幸一郎 (Vo,G) 宇田晋也 (Vo,G) 1999 年結成

- 横浜を代表するアコースティックデュオ。
- 「横浜に笑顔を。子どもたちに笑顔を。音楽で笑顔を！」をテーマとした無料の野外音楽フェス「ヨコハマ アコフェス」を 2010 年より毎年主催。グッズの収益を神奈川子どもみらいファンドに寄付するなど、音楽と寄付を通して、子どもたちの未来を支える活動を行っている。

スペシャル対談

杉山 愛 (すぎやま あい) 氏

(元プロテニスプレイヤー・スポーツコメンテーター)

神奈川県出身。1992 年 17 歳でプロに転向。グランドスラムのダブルス優勝 4 回。ダブルスでは世界ランク 1 位に輝き、オリンピックにも 4 回出場。日本を代表するプロテニスプレイヤーのひとり。2000 年に全米オープンで女子ダブルス初優勝。現在はジュニアの育成に力を注ぐほか、スポーツコメンテーターとして活動するなど、多方面で活躍中。一児の母。

黒岩 祐治 (くろいわ ゆうじ) (神奈川県知事)

司会：吉田 穂波 (よしだ ほなみ) 氏 (神奈川県立保健福祉大学 准教授)

産婦人科医。五児の母。

ドイツ、英国、日本で子どもを育てながら臨床に携わり、東日本大震災では妊産婦や乳幼児のケアを支援する活動に従事。2017 年より、神奈川県保健福祉局にて、地域や自治体における母子支援連携ネットワークの構築に取り組んでいる。

基調講演

新保 幸男 (しんぼ ゆきお) 氏 (神奈川県立保健福祉大学 教授)

- 専攻は社会福祉学。社会福祉原理論、子ども家庭福祉政策、ヒューマンサービス理論等に関して研究を進めている。
- 「神奈川県子ども・子育て支援推進協議会会長」のほか、「内閣府子どもの貧困対策に関する有識者会議座長代理」、「厚生労働省社会保障審議会児童部会部会長代理」など、数多くの委員等を歴任。
- その他、数々の著書・論文等を出版している。

事例発表

学生団体 My Own Place

子どもの居場所づくりを目的として設立された学生団体。

神奈川県藤沢市のお寺で湘南台 MOP HOME 寺子屋を運営。"成長に愛を"という活動理念のもと、学生が、遊びや食卓を囲み食事を共にすることを通して、子どもの成長を支える居場所をつくる活動に取り組んでいる。

アズビル株式会社

1906年の創業の制御機器メーカー。2016年に、新技術の育成や将来を担う若者を支援することを目的とした社会貢献活動を行う財団を設立し、My Own Placeの活動の支援をはじめ、研究開発拠点を有する藤沢市と連携し、給付型奨学金の設立等の支援を行っている。

特定非営利活動法人アンガージュマン・よこすか

横須賀市で、不登校・ひきこもりの方を対象として、居場所作り、学習支援、就労支援などの事業を実施。2008年度から2009年度に、神奈川子ども未来ファンドからの助成金を受けて活動。

認定特定非営利活動法人 神奈川子ども未来ファンド

2003年に設立した非営利の市民基金。子どもに関わる活動・NPO・福祉の専門家や、企業・大学等の有識者が運営する神奈川の子ども・若者や子育てに関わるNPOの支援組織・総合窓口。子ども、若者、子育てに関わる人を支えるNPO（非営利の市民活動団体）に資金助成している。

株式会社 川口

東京恵比寿にある保険代理店。子どもたちへの支援への高い関心から、2005年より、神奈川子ども未来ファンドへ寄付等の支援を行っている。

自由交流会

事例発表を行う団体をはじめとした参加者同士で交流、情報交換を行います。個人、団体の皆様、お気軽にご参加ください。また、以下の団体が、子ども食堂などの子どもの居場所づくりの活動について、運営、立ち上げの相談も受け付けます。

特定非営利活動法人セカンドリーグ神奈川

かながわボランティア活動基金 21 平成 29 年度協働事業負担金対象事業団体。子どもや若者、また、子育て中の人々が孤立してしまう問題を解決するため、地域で団体や人との連携を図る中間支援組織として設立。子ども食堂・地域食堂や若者カフェなどの子どもの居場所の運営に対する支援にも取り組んでいる。

かながわ子どものみらい応援団発足記念イベント・マッチングフォーラム参加団体

本日お申込みいただいた皆様のうち、団体等の皆様をご紹介します。

自由交流会の際にお役立てください

<参加者所属一覧（順不同）>

※2/4 までの申込み団体

◆NPO 等団体

- ・ NPO 法人 YMCA コミュニティサポート
- ・ 一社) おやこえっせ
- ・ E. I. R. ギャラリー 艦
- ・ ハグまんま
- ・ NPO 法人 ハッピーマザーミュージック
- ・ NPO 法人 フードバンク横浜
- ・ NPO 法人 未来経験プロジェクト
- ・ NPO 法人 アフリカヘリテイジコミティー
- ・ 就学前こらぼねっと
- ・ NPO 法人 マメポニ
- ・ NPO 法人 エンパワメントかながわ
- ・ 福) 川崎市社会福祉協議会
- ・ 神奈川県労働者福祉協議会
- ・ コガスクール
- ・ 日本ボーイスカウト神奈川連盟
- ・ NPO 法人 青少年就労支援ネットワーク
しずおか
- ・ 学生団体 My Own Place
- ・ 認定 NPO 法人 神奈川子ども未来ファンド
- ・ NPO 法人 アンガージュマン・よこすか
- ・ 子どもの未来サポートオフィス代表、横浜こども
も食堂ネットワーク準備会
- ・ 福) こどもの国協会
- ・ 一財) 神奈川県母子寡婦福祉連絡協議会
- ・ フリースペース あおば
- ・ 学校法人 北村文化学園
- ・ 公財) かながわ健康財団
- ・ セカンドリーグ神奈川
- ・ 社福) 神奈川県匡済会養護老人ホーム
野庭風の丘
- ・ 関東学院のびのびのば園
- ・ 福) 神奈川県共同募金会

◆企業・経済団体

- ・ 株式会社浜銀総合研究所
- ・ オサラギ商事株式会社

- ・ (株)横浜銀行
- ・ (株)オーバル
- ・ 横浜高速鉄道(株)
- ・ (株)葉山カンツリー倶楽部、(株)三和
- ・ 明治安田生命 横浜支社
- ・ 一社) 神奈川経済同友会
- ・ 企業組合労協センター事業団
- ・ JA 神奈川県中央会農政地域対策部
- ・ 神奈川県中小企業団体中央会
- ・ ヒューマンスターチャイルド(株)
- ・ (株)葉山マリーナ
- ・ アズビル(株)
- ・ (株)川口
- ・ 学生服・園服リユース P a s s
- ◆自治体・行政関係
- ・ 相模原市こども・若者支援課
- ・ 横須賀市こども育成総務課
- ・ 横須賀市こども施設課
- ・ 横須賀市福祉部生活福祉課
- ・ 平塚市こども家庭課
- ・ 藤沢市子育て企画課
- ・ 茅ヶ崎市子育て支援課
- ・ 秦野市子育て支援課
- ・ 大和市こども総務課
- ・ 伊勢原市子育て支援課
- ・ 綾瀬市子育て支援課
- ・ 県ヘルスケア・ニューフロンティア推進局
- ・ 県生活援護課
- ・ 県健康増進課
- ・ 県立図書館生涯サポート課
- ・ 県労働委員会
- ・ 県立希望が丘高等学校
- ・ 神奈川県立田奈高等学校キャリア支援センター
- ・ かながわ若者就職支援センター